

まなびすと通信

2013年7月1日 発行 39号

事務局 〒362-0071 上尾市井戸木2-29-6 土井英明 TEL048-786-0058

目 次

- | | |
|-----|------------------------|
| P 1 | 上尾駅西口風景 |
| P 2 | サポートまなびすと上尾の会長を引き継いで |
| P 3 | サポートまなびすと上尾に望むこと |
| P 4 | 平成25年度総会・懇親会終わる |
| P 5 | 平成25年度役員・顧問等・行政協力者 |
| P 6 | 富士見小学校 富士見ジャパンフェアに参画して |
| P 7 | 会員の声 新年度にあたり雑感 |
| P 8 | 青木理事が受賞・ティータイム・福葉後記 |



上尾駅西口風景

上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議（サポートまなびすと上尾）

(1) まなびすと通信 2013年7月1日 39号

サポートまなびすと上尾の会長を引き継いで



会長 土井 英明

この度、岡部会長の後「サポートまなびすと上尾」を引き継ぐことになりました。ベテランの役員や会員と共に、この歴史を刻んだまなびすとを、より充実した会にしたいと思います。

平成8年に石井会長が中心となって、自分の経験や特技や趣味を市民に役立ちたいと立ち上げました。その後会長も中村葉末さん、深澤國昭さん、岡部 登さんと、行政の援助・協力と会員の支えで引き継がれてきました。

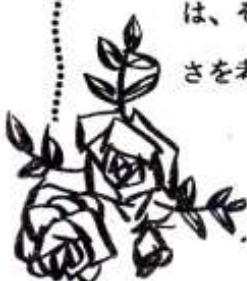
今回、会長職を引き継ぐにあたり、私は次の3点について考えています。

1. 研修は自分を進歩させる大きな原動力になる。受け持つ講座を充実させるため、さらに自己研鑽につとめ、参加者が満足する講座に工夫していきたい。
2. 上尾市生涯学習課をはじめ、関係機関との連携を進め、会員登録者が開催講座の指導者に指名されるよう、紹介につとめたい。
3. 上尾市内の学校に、まなびすとの指導分野・内容を紹介していきたい。さらに子ども達に学校の授業以外の学びたい分野の援助をしていきたい。

まなびすとの講座は半ばボランティアであります。市民の自発的な学びたい自立心から出たものを、生きがいに通じさせる生涯教育であります。宮利教育授業のカルチャーセンターと異なり、まなびすとの特技や、趣味を市民に提供し、学ぶ人に楽しく自己実現をはかりたい。

現在、少子高齢化が急激に進む中、私自身人生80年時代、高齢者の余暇時間は、年々増加しています。豊かな生きがいづくりを創り出すために、上尾市関係機関との協働のもと、生涯学習に基礎を置きたい。

日本人が心の支えとして親しんできた、論語の最初の言葉に「学んで時にこれを習う、また説（よろこ）ばしからずや」以下略がある。学んだことを体得し、学んでいくこと自体に楽しさを感じ取っている言葉であろう。子どもから大人までの生涯学習は、その学びが、学ぶ楽しさを与えることに、まなびすと指導者バンクの役割の大しさを考えます。



サポートまなびすと上尾に望むこと



上尾市教育委員会教育総務部生涯学習課長 関 孝夫

「サポートまなびすと上尾」の皆さんにおかれましては、まなびすと指導者バンクに登録いただき、また、市民講座の開設に格段の御協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、かねてから、まなびすと指導者バンクにつきましては、登録者や市民のみなさんからの活用がなされていないという御指摘をいただいております。また、現在登録者も減少しており、本年度当初で75人と、100人の大台を割り込む状況となっております。

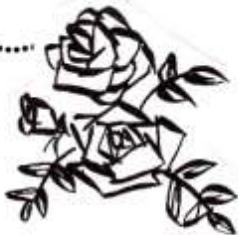
これを受け、教育委員会では昨年度からの懸案である、市公民館職員に対するまなびすと指導者バンク登録者のPR会の開催を企画しております。現在、登録者のみなさんに参加の御希望を寄せていただいておりますが、奮って御参加いただき、まなびすと登録者のみなさんと、市公民館職員とのつながりが生まれればと期待しております。

また、まなびすと指導者バンクの活用につきましては、利用者側の意見を基に、教育委員会では「利用しやすいまなびすと指導者バンク」を目指した検討を行っております。前述しましたとおり、登録者が減少しておりますことから、新たな登録者の募集を強化してまいりますが、その際、利用者が求めている分野の指導者の募集に力を入れてまいります。

特に、利用者の皆さんからは、登録者の実績や評価に対する問い合わせが多い現状があります。今後登録者のみなさんの御協力をいただきながら、こうした声に応えることのできるまなびすと指導者バンクを目指し充実を図っていきたいと考えております。

第3次上尾市生涯学習振興基本計画では、4つの基本目標を立て、その1つとして、「学んだ成果の活用」を掲げ、学習を通じて身につけた知識など、学んだ成果を活用していくことができるよう支援していくことが策定されています。まなびすと指導者バンクや、「サポートまなびすと上尾」の皆さんの活動に期待を寄せているところです。

結びに、サポートまなびすと上尾の皆さんのおますますの御活躍と、上尾市の生涯学習は大きく推進していくことを祈念し、会誌に寄せる御挨拶とさせていただきます。



平成25年度総会・懇親会終る

富山 美枝子

平成25年度「サポートまなびすと上尾」の総会が5月13日（月）午後2時30分から、「プラザ22」の2F会議室で開催されました。

司会の青木健副会長が、会員数75名、総会出席者54名、委任状11名で総会成立を宣言した後、岡部登会長が議長に選任され、総会資料に基づき平成24年度の議案を審議しました。

役員改選の案件では、新役員が選出され、土井英明新会長が議長となり平成25年度の議案について審議を行いました。鈴木アサ子市民講座担当の「まなびすと市民講座」の一部内容変更の説明等があり、また、会員減少による事業費の問題、講座成立要件の見直しなどの意見も出て課題を残すことになりましたが、来賓者のご祝辞も賜り無事閉会しました。

ミニコンサートでうっとり

総会に続き懇親会が場所を移して、東武ホテル館3F、コミュニティホールで午後5時から会員39名で開かれました。大成達夫副会長の名司会で幕を開け、乾杯・食事と続いた後、新会員で声楽家の中山久恵による素晴らしいミニコンサートがありました。

あいだに、岡部前会長挨拶、伊藤秀三郎参与の叙勲紹介を交えながら、最後は全員で“ふるさと”を齊唱し、至福の内に幕を閉じました。



平成25年度 上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議役員

役 職	氏 名 (担当)				
会 長	土 井 英 明 (総括責任者)				
副 会 長	大 成 達 夫 (会長補佐兼総務)	鈴 木 アサ子 (市民講座)			
	食 堂 明 夫 (市民講座)	芳 楓 立 夫 (研修・視察)			
	渋 谷 精 康 (体験広場)	森 田 千枝子 (広報・宣伝)			
	西 田 実 (ホームページ)	牧 野 節 子 (プロジェクト・チーム)			
総 務	高 木 幸 子 (会計)	鹿 貫 紀美子 (会計)			
	瀬 尾 香代子 (書記)	大 野 恵 子 (書記)			
	木 原 麻里子 (市民講座)	小 島 光 江 (市民講座)			
	加 藤 厚 子 (庶務)	戸 松 令 子 (庶務)			
理 事	青 木 健	伊 藤 泰 子	大 貫 政 明	木 本 加奈子	
	黒 団 千恵子	佐 藤 敏 子	千 木 良 素 之	富 山 美枝子	
	中 村 真佐子	深 澤 笑 子	藤 崎 美津代	宮 本 輝 昭	
	渡 邊 芳 恵				
監 事	原 日出雄	黒 澤 久 代			
相 談 役	中 村 葉 末	深 澤 國 昭	岡 部 登		
参 与	伊 藤 秀三郎				

平成25年度 上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議顧問等

役 職	氏 名	依 賴 母 体 等
名 誉 顧 問	島 村 穂	上尾市長
顧 問	岡 野 栄 二	上尾市教育委員会教育長
“	中 村 卓	上尾市文化団体連合会会长
“	小谷野 茂	上尾商工会議所事務局長
相 談 役	中 村 葉 末	活動推進会議元会長
“	深 澤 國 昭	活動推進会議元会長
“	岡 部 登	活動推進会議前会長
参 与	伊 藤 秀三郎	活動推進会議元副会長



平成25年度 行政側協力者

氏 名	所 属
関 孝 夫	生涯学習課長
椎 名 邦 充	生涯学習課主任
広 瀬 恵	生涯学習課主事
細 野 のり子	生涯学習課主事



着付け

飯島ヨシエ

6月5日(水)富士見小学校ジャパンフェア体験授業の着付けを担当させて頂きました。浴衣の着方と、半中帯のちょう結びと、その変化、着物の名称を説明しながら同時進行で着物を着て行きましたが、大人の着物を着ることが初めてと言うことで、おはしょりをとることと、紐使いの大変さ、紐を結ぶことに苦戦しましたが、帯結びに入りちょう結びをしました。ひと手加えて変化をつけて上げることにより、全員が、きれいにできました。一人一人が、鏡で、着姿を見て、“出来た。可愛い。”の歓声でした。

最後に、生徒さんからの質問を受けて、着物の歴史、マナー、座礼、立礼、歩き方など、その他、平安時代の十二単に感心があり12枚着るのですかの質問、(答、何枚も重ねると言う意味)子供達が伝統文化にも興味を持ってくれたことで、とてもうれしく、楽しい時間を過ごしました。



富士見小学校 富士見ジャパンフェアに参加して

いけばな

鈴木 豊円

小学校6年生の日本文化体験学習(表題)に招かれ「いけばな」を体験して貰う。

当校には、いけばなに用いる三種の神器(器、剣山、鉢)が全て揃っており恵まれた中で学習を始める。

いけばなの発生の歴史、花材といけ方の説明から始まり実技へと進める。花材の各々に表、裏等、それぞれに表情があること、それを見て適材適所に用いること。花を少しでも長持ちさせる養生の仕方等、いけばなの心得のような基本的なお話をします。

6年生には難しかったと思うが、「続けてやりたい」との一言に大きな喜びを味わう。



絵手紙

小島光江

6年生の女子7人が絵手紙を選んで下さいました。絵手紙とは?のお話から入り、それぞれ思い思いのモチーフ(パプリカ・新玉ねぎ・ブチトマト・アスパラ・キュウリ等)を持ってきて下さりはがきに1枚絵手紙をかきました。

まず、線の練習です。りんかく線は筆のてっぺんを親指と人差し指でかるく持ち心を込めてゆっくり線をひきます。この持ち方で線をひくのは大変そうでしたが、一生懸命、真剣に取り組んでいました。それから実技に入り、モチーフをよく見てりんかく線を書き、そこに色をぬりその人らしい短いことばをかきました。皆さん自分のことばをさがすのに苦心していました。

できあがった絵手紙は元気な色でやさしく、さわやかな絵手紙でした。

皆さんの顔はとてもうれしそうでした。



水墨画

根本景芳

6月5日(水)「富士見ジャパンフェア」として水墨画を担当させて頂き、さわやかな風、日の光の差し込む図工室で、6年生と楽しく有意義な時間を過ごす事が出来ました。

なるべく「わかりやすく」をモットーに墨の作り方・三墨法で一つの作品を描きあげ、その後色々な表現を実演した中から自由に、一人一人墨のグラデーションを楽しみました。

子供達は熱心に取り組み、墨の濃淡を生かし、初めてとは思えぬ程の作品が描けました。今後もライフワークとして、この時間を大切にして行きたいと思っております。



大切な絆

浅田信子

新会長のもと平成25年度がスタート致しました。

年々上尾市でも各種の行事や活動に、男女共シニア層の参加が多く見られるように感じます。

元気で生活を楽しく豊かに過ごす事は、家族や地域のコミュニケーション、人との交わり、絆を強める原動力になります。

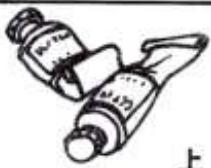
地域に根ざした“まなびすと”的働きは、益々重要になってくると思います。私は名前だけの会員で反省あるのみです。

今年一年自分ができることを考え、時間の許す限り会員の集まりに出席すること実行したいです。

“生きることは食べること” 食べるのは元気のもと“基”を作り出す手助けを精一杯実行していきます。

会員の声 新年度にあたり雑感

私の夢



上原愛子

「湖の畔で木立の中、木漏れ日の下で、キャンバスに向かっている自分」が、私の夢です。今年2月に何年ぶりで上野美術館に行き、書家「王羲之」展を見に行きましたが、書道を愛する人が多いのには本当に驚き、その雰囲のなかに揺れながら、なぜか幸せを感じました。「趣味と教養」無形の宝物ですね。社交ダンスも日本社会を考えるとき、果たす役割は大きいですね。なぜなら、心の豊かさを育み、お互いの心を思いやり、子供達の健全な育成はもとより誰にでも楽しめて、生涯を通して続けていけるスポーツです。音楽を聴いて心が踊ったら、さあ、ステップです。これからもまなびすと活動を通して、地域の皆さんと心豊かで元気な生活を楽しみましょう。

あなどれない小学漢字

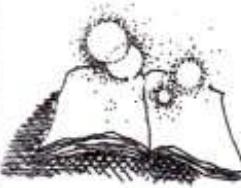
大貫政明

ある講座で、「次の小学生漢字に訓で読み仮名を振りましょう」という問題を出したところ、受講者のみなさんが悲鳴をあげられました。

「まなびすと」の先生方も挑戦されてはいかがでしょうか？

①論う ②演べる ③革める ④号部 ⑤鮮しい

⑥中たる ⑦農す ⑧北げる ⑨方しい ⑩両つ



マタ① ミナ⑥ コ⑧
カサマ④ キ③ リカキ⑤ ハキ⑦
マタキ⑥ オ② リカヒキ①
マタ

ジス・イス・ア・ベン

勝野憲昭

「ジス・イス・ア・ベン」何と易しい英語でしょう！

でも、皆さんは「ジス・イス・ア・ベン」の応用範囲がとても広いことをご存知ですか？この表現は友人を外国人に紹介したり簡単な観光案内や海外での買い物の際にも使えます。皆さんは「英語を習う」と言うとすぐに流暢に話す英会話番組や英会話学校を思い浮かべませんか？しかし、英語を確実に自分のものにする最短距離は「ジス・イス・ア・ベン」を理解し応用することなのです。英語が話せるることは海外旅行などの楽しみを倍加させ、簡単なことでも意思が通じたときの喜びはとても大きなものがあります。私は国家公務員として20年間以上英語で仕事をしましたがこの「ジス・イス・ア・ベン」から出発してアメリカの討論番組を理解し、意見を表明できるまでになりました。基礎を学び簡単な表現を一つ一つ確実にマスターすることは、その度毎にささやかでも確実な喜びが選されることを意味します。皆さん「ジス・イス・ア・ベン」に挑戦してみませんか？

青木理事が受賞

埼玉県文化団体連合会の総会が、さる5月27日、さいたま市内で開催。同時に行われた第46回文化選奨（郷土文化部門）で、青木健理事が受賞。同連合会に加盟する埼玉県郷土文化会のほか、地元・上尾歴歩会や、上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会に属して公民館や集会所、学校などで、地域の歴史を語り伝え、カルチャーセンターでは、古文書解読講師をつとめるなど、「郷土の歴史の伝承者」としての活動が評価されました。

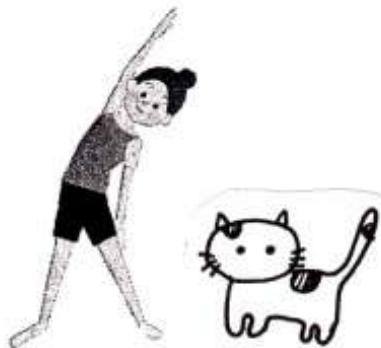
ティータイム



暑くても（運動）続けることが大切！
ストレッチも続けることで効果があります！

ストレッチのポイント

- ① 息を止めないこと
 - ② 反動をつけないこと
 - ③ 伸びている所を意識すること
 - ④ 10秒～20秒程度かけてゆっくりと行うこと
 - ⑤ 無理をしないこと



ストレッチの効果

- ① 関節可動域（柔軟性）の向上
 - ② 血液循環の向上
 - ③ 傷害予防
 - ④ 疲労回復の促進
 - ⑤ 痛痛の軽減
 - ⑥ リラクゼーション



上尾市食生活改善推進員協議会資料より

* 村山 行雄(ビデオ撮影)
以上の皆さんです。宜しくお願ひ致します。
○次回発行は9月1日予定 感想・意見
その他投稿などの送付先は
TEL・FAX 048-786-1965
森田までお願ひします。

○ これも、校長先生をはじめ先生方のご理解あつての賜と感謝申し上げます。

○ 会員の声「新年度にあたり雑感」では、皆さんの元気な様子に安心しました。

○ 今年度の広報委員を紹介します。

* 森田千枝子（心理学他）

* 猪熊 知彦（マジック）

* 富山美枝子（いけばな）

* 横山 利子（革工芸）

○新会長の土井英明氏よりあいさつを、
そして生涯学習課課長 関 孝夫様より
ごあいさつを頂きました。

○今回は富士見小学校の「ジャパンフェア」を紹介しましたが、講師と生徒さんが一緒にになって教える・学ぶ楽しい時間を共有しました。

暑中お見舞い申し上げます。

「上尾駅西口風景」です。作者は会員の町田馨曾彦氏（油絵・水彩）上尾市美術家協会会長。6月には市民ギャラリーにて、「町田馨曾彦展＆教室展」を開催されました。

—表紙紹介—